

水俣市

総人口…21,945人 男…10,178人 女…11,767人 世帯数…9,695世帯
(人口構成比) 15歳未満…10.5% 15～64歳…45.7% 65歳以上…43.8%
※データは令和6年7月発行、熊本県市町村要覧をもとに作成しております。



高岡 利治 市長

水俣市は、八代海を望む美しい湯の児海岸や、海と山2つの趣の異なる温泉街があるまちで、環境モデル都市として様々な環境施策に取り組んでまいりました。

現在は環境への取組、そして、強い経済と豊かな社会が調和し、好循環を生み出し真に住み続けられるまち「SDGs未来都市みなまた」の実現に向け、持続可能な地域社会づくりに取り組んでいますので、皆様のご協力、ご支援をお願いいたします。



- 寄附御礼**
- ・贈呈式開催(首長出席、寄附額100万円以上)
 - ・感謝状贈呈(寄附額10万円以上)
 - ・地公体広報紙掲載
 - ・HP掲載
 - ・視察受入
 - ・功労者表彰推薦
 - ・紺綬褒章推薦
 - ・その他

新しい民間企業の技術・ノウハウを積極的に活用したい政策課題・取り組み



カテゴリー8 まちづくり

脱炭素社会の実現

「環境モデル都市」としてこれまで取り組んできた省エネ・省資源活動に加え、公共施設等への太陽光発電設備の設置をはじめとした再生可能エネルギーの導入、公共交通の利用を促進し、令和32年までにカーボンニュートラルを目指します。



コミュニティバス「みなくるバス」



カテゴリー2 過疎対策・定住移住

若者・子育て世代の「みなまた暮らし」の推進

本市最大の課題の1つである人口減少に歯止めをかけるため、転入者向けの支援制度の創設や移住イベント等での情報発信に取り組んでいます。今後も若者・子育て世代の転入者増加に向けた取組を強化していきます。



移住定住お試しハウス

水俣市まち・ひと・しごと創生推進計画

SDGs未来都市みなまたの実現

SDGs未来都市みなまたオリジナルロゴマーク



基本目標

1

強い産業基盤をつくり、安心して働ける水俣をつくる

地域の稼ぐ力を高め、やりがいを感じることでできる魅力的なしごと・雇用機会を創出し、誰もが安心して働けるようにします。

基本目標

2

人材を育て、水俣への新しいひとの流れをつくる

地域を支えることができる人材の育成に向けて、高等学校の段階で地域を知り、親しむ機会を創出します。

基本目標

3

水俣で結婚・出産・子育ての希望をかなえる

若い世代が結婚、出産、子育て等に対し安心感を持って、希望が持てるようなまちをつくりまします。

基本目標

4

安心して暮らせる魅力的な水俣をつくる

子供から高齢者まで全ての世代が幸せを感じられるまち、市民が誇りを持ち、安全で安心して暮らせる魅力的なまちづくりを進めます。

水俣市

重点プロジェクト

スポーツを核にした地域づくり ～活力生まれる水俣～

(SDGs)関連するゴール



総事業費 36,032千円 寄附目標額 -

- 数値目標
- 市内スポーツ大会・合宿等受け入れ件数 … (2021年度) 22件→(2026年度) 30件
 - エコパーク水俣利用者数 …… (2019年度) 269,201人→(2026年度) 296,100人

エコパーク水俣、総合体育館や武道館、湯の児海水浴場といったスポーツ・観光資源を活用することで、大規模なスポーツ大会や合宿を誘致し、更なる人の流れを生み出します。また、様々なスポーツ大会を誘致することで、水俣の子どもたちが自分の目でレベルの高いスポーツを見る喜びとともに、子どもたちの向上心を育み、親子で夢を描けるような環境づくりに取り組み、「活力ある水俣」を目指します。



第9回全日本SUP選手権大会レース

寄附の具体的なメリット

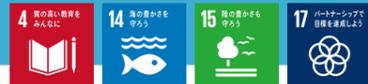
- 「SDGs未来都市」である水俣市との連携によるPR効果
- 水俣市の地域資源を活用した、スポーツや観光振興等による新規事業の展開

寄附申出書の事業名選択時は「新しいひとの流れをつくる事業」を選択してください。

重点プロジェクト

持続可能な地域づくりに資する人材育成 ～世界へつながる水俣～

(SDGs)関連するゴール



総事業費 25,091千円 寄附目標額 -

- 数値目標
- 次世代育成事業参加者数 …… (2021年度) 825人→(2026年度) 1,000人
 - 国内外からの研修等受入件数 …… (2021年度) 10件→(2026年度) 15件

知の連携拠点「水俣環境アカデミア」を中心に、水俣の小中学校や水俣高校の特色ある活動を支援するとともに、海外からの研修受入時に交流の機会を創設し、国際コミュニケーション能力の向上やグローバルで先端的な知識に触れることができる機会を創出し、地域課題の解決や国際社会で活躍できる人材を育成します。また、国内外の大学や研究機関、国連関係団体等の視察や国際会議を受け入れ、「SDGs未来都市みなまた」の取組を積極的に発信し、「世界へつながる水俣」を目指します。



さくらサイエンスプラン水俣研修

寄附の具体的なメリット

- 「SDGs未来都市」である水俣市との連携によるPR効果
- 水俣市と連携し世界で活躍する人材育成に貢献

寄附申出書の事業名選択時は「新しいひとの流れをつくる事業」を選択してください。

- その他の寄附事業に関しましては、最寄りの肥後銀行までお問い合わせください。